

ランチタイムス

発行日 令和6年1月
府中市立学校給食センター
第162号

新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。朝の冷え込みが厳しく、起きるのがつらい季節ですが、早寝・早起きをし、朝ごはんを食べて元気に登校しましょう。



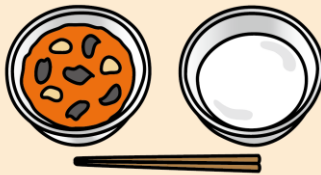
1月の給食目標 学校給食について知ろう



学校給食は、単なるお昼ご飯ではなく、「食育」の教材となるものです。給食を通し、栄養バランスのとれた基本の食事や地産地消、食文化、食べ物とそれに関わる人への感謝の気持ちなど、さまざまなことを学ぶことができます。

このように、現在では、「食育」などの教育的効果が期待される学校給食ですが、もともとは、おなかをすかせた子どもたちのために、学校でお昼ご飯を提供したことが始まりでした。

昭和22年ごろの給食



脱脂粉乳や缶詰などの物資を使って給食が作られました。

トマトシチュー・ミルク

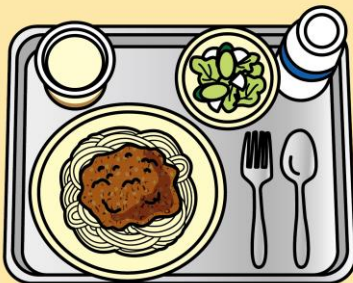
昭和25年ごろの給食



アメリカから寄贈された小麦粉を使って、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まりました。

コッペパン・ミルク・カレーシチュー

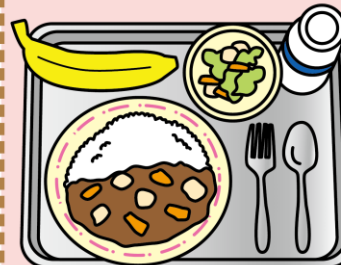
昭和40年代ごろの給食



パンの種類が増え、めん類も提供されるようになりました。脱脂粉乳のミルクは牛乳へと切り替わりました。

ミートスパゲッティ・牛乳・フレンチサラダ・プリン

昭和50年代ごろの給食



給食の主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯が正式に導入され、献立の内容も豊かになっていきました。

カレーライス・牛乳・塩もみ・バナナ

★時代の流れとともに変化を続ける「学校給食」ですが、いつの時代も子どもたちを大切に思う気持ちがつまっています。

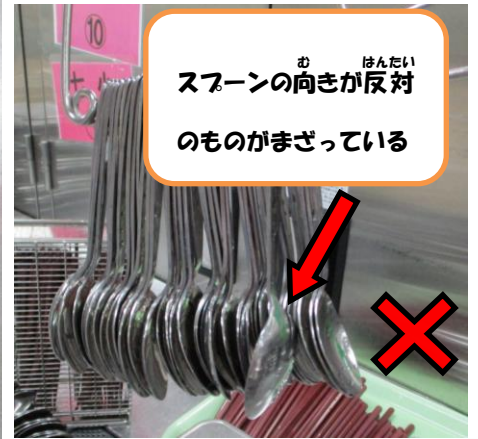
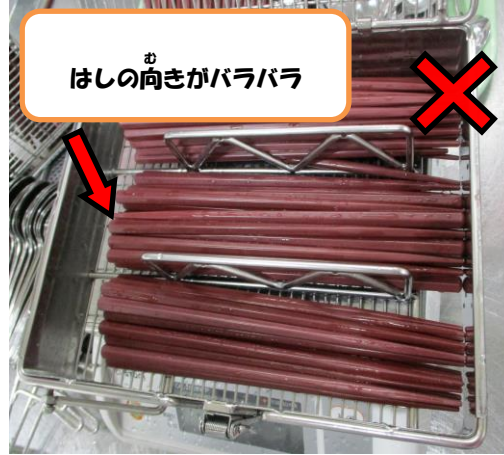


「給食の片づけ方」を見直そう！！

給食時間に使った食器やはし・スプーン、しゃもじやお玉などの食具、料理の入っていた食缶などは、給食後に全て給食センターに戻ってきます。

機械で洗いますが、食器や食具に食べものが残っていたり、くっついていたりするときれいに洗えません。

給食に使っている食器やはし・スプーン、しゃもじやお玉などの食具は、学校ごとやクラスごとの専用のものではありません。給食センターの給食を食べている人、全員で使っています。



ひとりひとりが、きれいに片づけることを意識することは、同じ給食を食べている人みんなできちよく給食時間を過ごすことにつながります。これを機会に、自分の片づけ方を見直してみましょう。

リクエスト給食アンケートを実施しました！

今年度卒業する6年生を対象に、もう一度食べたい給食のアンケートを実施しました。リクエストが多かった献立を2・3月の給食で提供します。みなさんにとって、「リクエスト給食」が給食時間の楽しみや思い出となればうれしいです。

<p>アンケート 結果</p>	<p>第1位 ジャージャーめん</p> 	<p>第2位 ラーメン</p> 	<p>第3位 カレーライス</p> 
---------------------	---	--	---